

かんまき 議会だより

第127号
令和6年2月1日号



新しい年の始まり

TOPICS

- 12月定例議会……………2～3
- 行政視察（天川村）……………4
- 議会報告会……………5
- 議員研修・議場見学会……………6
- 議会定例会議決結果……………7
- 一般質問・議会日誌・YouTube……………8
- 一般質問……………9～13
- 「2024年の漢字・抱負」……………14

令和6年能登半島地震により犠牲となられた方々にお悔やみ申し上げるとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復興をお祈り申し上げます。

上牧町議会議員一同

総務建設常任委員会報告



上牧町行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正

問 この条例の施行日は。

答 令和5年6月9日から、1年3か月以内の施行を予定している。

上牧町空き家等及び空き地の適切な管理に関する条例の一部改正

問 既存の「上牧町空き家等対策計画」について、見直しの予定は。

答 社会情勢や、諸条件に変化があった場合は、適宜見直しを図ることになっている。

令和5年度一般会計補正予算(第5回)

【歳入】

公共交通基本計画推進支援事業

問 補助金572万5000円についての説明を。

答 公共交通基本計画推進支援事業追加公募に、事業計画書を提出し、事業採択となった。

問 バス停上屋設置工事の予定は。

答 令和6年1月以降である。

【歳出】

財産管理費の負担金補助及び交付金

問 ささゆりルーム移設について説明を。

答 移設事業費負担金は1155万円で、契約期間は2034年3月31日まで、賃借料は今まで通り無料となる。現在よりも狭くなるが、所管課と調整を取りながら進めて行く。

森林環境税の創設に伴うシステム改修委託料

問 森林環境税の創設について詳しい説明を。

答 地球温暖化の防止等の観点から、市町村や都道府県が実施する森林環境整備等の財源を安定的に確保する主旨で、国内に居住する住民に対し課されるものである。

問 森林環境譲与税を活用し片岡城址、奈良セブンの森、陽楽の森等について積極的な攻めの事業展開をしてほしいが。

答 まちづくり推進課だけではなく片岡城址を担当している担当課とも協議をし、検討していきたい。

塵芥焼却場跡地表層調査業務委託料

問 約50cmの表層調査だが、次の段階の深度調査をした方が費用の節約になると思うが。

答 深度調査は経費が高価となる為、土壌汚染対策法に基づいた表層調査を行う。

塵芥車両購入費

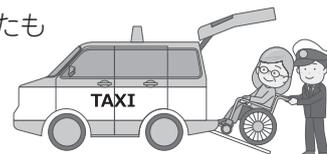
問 契約に伴う議会の議決・予算・入札等の経緯の説明を。

答 令和3年10月、令和4年1月、4月といずれも物価高騰などの社会情勢により入札不調に終わり、規定により随意契約とし、入札契約審査会の承認も得た上で、令和4年6月の定例会において契約の承認を頂いたもので、この度令和6年3月までの納車が見込めることになり今回、補正予算を計上した。

重度心身障がい者(児)福祉タクシー助成事業

問 福祉タクシー券の印刷製本費が令和5年度の増刷分の単価と令和6年度分では単価に大きな差がある要因は。

答 業者とは価格の折衝をしたが、令和5年度分と令和6年度分では冊数に差があり、補正予算資料に示した単価となったものである。



2トンリサイクルカー購入契約の締結

問 今回の2トンリサイクルカーの購入で、今まで使用してきた既存車の処分は。

答 エンジンの不調もあり修繕するには多額の費用がかかる状態なため、財産売払収入を積極的に推進するという観点から売却する方向で考えている。

文教厚生常任委員会報告



上牧町手話言語条例の制定

問 条例制定の経緯について。

答 令和4年1月に上牧町聴覚障がい者協会からの要望があり、奈良県福祉課からの講演を経て正式な制定の要望書が提出された。令和4年11月から令和5年11月の期間に、当事者・関係機関の方々に計5回のワークショップに参画いただき、令和5年7月パブリックコメントを実施して貴重な意見をいただいて今回の上程となった。

問 住民・学校教育の周知はどのようにするのか。

答 全戸にパンフレットを配布して学校では手話に接する機会を増やし各関係機関と協議・協力を仰ぎながら啓発活動を進めていく。

手話言語条例について

本条例は、手話が手や指、体などの動きや顔の表情を使って視覚的に表現する大切な「言語」であるとの認識のもと、「手話」や「手話を必要とする人たち」のことを知ってもらい、誰もが安心して、お互いに支え合いながら暮らすことのできるぬくもりのあるまちづくりを目指し、町の責務として、手話を使用しやすい環境の整備や手話に関する施策の推進また、町民や事業者の役割として手話への理解や協力について定めています。



上牧町聴覚障害者協会・手話サークルの方々と成立後、集合写真

上牧町文化センター設置条例の一部改正

問 上牧町文化センター以外の施設、2000年会館同様の改正をするのか。

答 上牧町文化センター使用料に関する条例改正であり、2000年会館等の施設に関しては、既に免除規定が設けられている。

令和5年度国民健康保険特別会計補正予算(第2回)

問 出産一時金が350万円の増額となったが、どのような傾向か。

答 ここ数年は年間で10件であったが、令和5年度は7件増える見込みである。

令和5年度介護保険特別会計補正予算(第2回)

問 訪問サービス委託料7万円の増額内容は。

答 郁慈会へ委託しているほほえみデイサービスの増加である。

令和5年度下水道事業会計補正予算(第2回)

問 消費税及び地方消費税の増額補正の要因は。

答 打ち切り決算後の、令和5年2月と3月分を計上していないためである。

委員会に付託しなかった議案

令和5年度一般会計補正予算(第6回)

問 物価高騰交付金の活用は。

答 子育て支援事業として、町内の中学生以下の子ども2115名に対し、1人2万円を給付する。令和6年2月上旬から支給。

新西和医療センターの機能充実等に関する意見書(案)

木内議員が提出者となり全議員賛成のもと可決され、以下の内容の意見書を奈良県知事あてに提出しました。

- 「新西和医療センター整備基本計画」に対して、
1. 分娩を含む周産期医療体制の一体的整備
 2. 小児二次救急体制の充実
 3. 医療・介護のオンラインによる情報連携をはじめとした地域包括ケアシステムの整備
- 以上の整備を計画に反映されることを求める。

行政視察（訪問）天川村議会

行政視察とは、上牧町議会基本条例の第12条に「議会は、議員の政策形成及び立案能力の向上等を図るため、議員研修の充実強化を図る。」と明記しております。

解説としましては、「議員の責務として、町民の要望を条例や予算に反映させることが大切であり、そのために議会としての議員研修による能力向上を図ろうとするものです。」

上記に基づき、課題解決のヒントを得るため視察に行きました。

日時：令和5年11月16日（木）～17日（金）

参加議員：10名

視察項目：①地域おこし協力隊について
②トラフグ試験養殖施設
③木質バイオマス生産工場
④天の川温泉センター薪ボイラー
⑤洞川地区内



机上で①～④の説明を受ける

天川村の概要



- ・位置:近畿地方紀伊半島のほぼ中央
- ・面積:175.70km²
(東西20km、南北13km)
- ・人口:1,241人 649世帯
(男603人、女638人)
- ・民家所在標高
標高845m～441m
- ・気温: -7.7℃～31.7℃

天川村へのアクセス

- ・上牧町役場から80分(約50km)
- ・近畿日本鉄道「下市口駅」から奈良交通バス60分
- ・大阪市内から自家用車110分
- ・関西空港から100分 伊丹空港から110分



現在も試験養殖中のトラフグ



木質バイオマス生産工場



薪ボイラー



洞川地区内

令和5年度上牧町中学校国際交流事業が開催されました (12月13日～12月15日)

上牧町教育委員会が国際感覚豊かな人材育成を目指す事業として、提携姉妹校である中華民国台湾桃園市立桃園国民中学の生徒のみなさんを本町に招待して、上牧中学校・上牧第二中学校在籍のホストファミリーに迎えられて2泊3日間の滞在経験をされました。

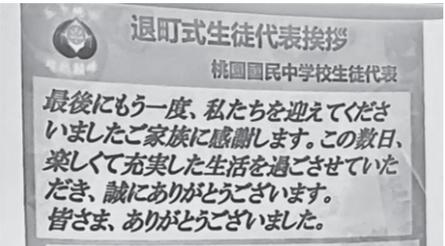
議会としてもお迎え、お見送りをさせていただきました。



二胡&ピアノによるウェルカム演奏



桃園中学生徒によるあいさつの合唱



ホストファミリーへの感謝のあいさつ

「みなさんと語り合う座談会」を開催しました!

第13回議会報告会 令和5年11月18日(土)

昨年まではYouTubeでの動画配信でしたが、4年ぶりに対面形式で行いました。会場は役場西館でした。雨天で、参加者は少なかったのですが、全員から発言していただいた座談会でした。



議会からの報告

令和4年度決算の報告
行政視察の受け入れについて

参加者からの意見・要望

介護保険について

問 令和4年度介護保険の黒字、約1億円の用途は。利用者のニーズに合ったサービスをしてほしい。

答 介護の事業計画は3年計画です。介護サービス費の不足時に備え積立てられます。令和6年度は保険料の改定があります。負担軽減に活用するよう町に求めます。

第二体育館・認定こども園について

問 第二体育館問題、認定こども園計画は住民参画で決めてほしい。

答 9月議会では、第二体育館廃止や認定こども園を決めてはいません。それぞれの議員の中で、将来を考えた時に第二体育館をどうするか個々の意見があります。

問 廃校になる第二中学校の活用も大きな課題である。アンケートなどで町民の声を聞いてほしい。

答 町に要望します。

問 議会総意の報告だけでよいのか。

答 議会報告会実施要綱には、「個人的見解を述べる必要があるときは、良識ある言動に努めなければならない」という項目がありますので、今後、工夫していく。

問 中長期財政計画はどうなっているか。

答 町に説明を求めます。(その後、12月12日説明がありました。)

その他

・小中学校の校庭の草刈りを
・住宅の外階段への手すり設置補助を
などの要望がありました。



令和5年10月30日 大和郡山城ホールにて 奈良県市議会議長会・町村議会議長会 合同全議員研修会

講師

早稲田大学マニフェスト研究所顧問 北川正恭氏
プロフィール:日本の政治家、政治学者、早稲田大学商学部卒
三重県議会議員(3期)衆議院議員(4期)三重県知事(2期)

講演タイトル

「地方分権と地方創生の歴史」

主な講演内容とポイント

- 地方分権と地方創生
国とは対等関係で協力し、自己決定自己責任で地域自立をめざそう。
議員が自覚を持って活動し、政務調査費や政務活動費を堂々と要求しよう。
- 議員活動と議会活動をチーム議会で
議会は量的削減から質的充実を目指せ。議長を中心に党派を超えて協力し、二元代表制の一翼を担うべく、執行部と対等な機関競争を。
- 「首長さんをお願い」は禁句。提言、提案型の議会に
議会は承認機関ではない。執行部のチェックにとどまっていはいけない。議員間討議を進め、議会を提言・提案機関に。
- 補助金頼りから独自の政策の確立を
全国各地の議会改革の成功例(議長マニフェスト、まちづくり基本条例等)を挙げながら、地方議会からの地域活性化や地方から国の改革を目指すことを提言。参加した多くの地方議員が「善政競争」するよう奮起を促すものであった。



幼稚園児によるこども議会開催!

11月27日(月)

香芝市の学校法人ハルナ学園のハルナ幼稚園年長児さん60名をお招きし、『こども議会』を体験して頂きました。

「ペガサスホールはなぜペガサスと言うの？」
「図書館で絵本の読み聞かせはしていますか？」
「車が危ないので道を広くしてほしいです」 などなど

上牧町のことやまちづくりのこと、鋭い質問をたくさんして頂きました☆



上牧町議会では地域の子ども会や団体等で実施する「子ども議会」を通じて「開かれた議会」
「身近に感じてもらえる議会」を目指しています。
ご興味ある団体などありましたら議会事務局までお問い合わせください。

令和5年第4回 上牧町議会定例会議決結果

(令和5年12月1日~12月12日)

○賛成 ●反対 -除斥 ×棄権 空白は欠席

議案名	議決結果	石丸典子	氏原賢一	竹中亮造	やすなかと	あすま初子	上村哲也	竹之内剛	牧浦秀俊	服部公英	康村昌史	木内利雄	遠山健太郎
専決処分の報告について 公用車の接触事故について	報告	報告のため採決はしない											
専決処分の報告について 公用車の接触事故について	報告	報告のため採決はしない											
上牧町手話言語条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
上牧町議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
上牧町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
企業職員の給与の種類及び基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
上牧町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
上牧町営住宅条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
上牧町空き家等及び空き地の適切な管理に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
上牧町文化センター設置条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度上牧町一般会計補正予算(第5回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度上牧町国民健康保険特別会計補正予算(第2回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度上牧町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度上牧町介護保険特別会計補正予算(第2回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度上牧町水道事業会計補正予算(第1回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度上牧町下水道事業会計補正予算(第2回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2トンリサイクルカー購入契約の締結について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
上牧町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度上牧町一般会計補正予算(第6回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
「新西和医療センター」の機能充実等に関する意見書(案)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長は採決に
加わりません

あなたの声を町政に！ 一般質問一覧

上牧町の行政事務全般について、各議員が町側に考えを聞くのが一般質問です。各議員は政策提言も含めて質問をすることができ、1人60分の制限時間です。

各議員の一般質問通告書はこちらからご覧いただけます。



議会日よりでは、一般質問原稿について、それぞれ質問をした各議員自らが要約し、編集したものをそのまま掲載しています。

牧浦 秀俊	1. 一般質問での理事者側のその後の対応 2. 町内墓地行政について
竹中 亮造	1. 上牧町の不登校対応とフリースクール事業について 2. 地域スポーツの振興とスポーツ器具の整備について
上村 哲也	1. 一人でも多くの住民が町に関心を持ってもらう為には 2. 町の安全安心の観点から防犯カメラ設置について
服部 公英	1. 都市環境について 2. 教育環境について 3. 財政運営について
やすなか 和	1. 子どもにも身を守る 護身術を! 2. ベガスホール裏の木々について 3. 純国産メンマサミット 新たな竹林整備について

康村 昌史	1. 上牧町のふるさと納税について
氏原 賢一	1. 地域猫活動について 2. ドラレコで犯罪抑止について
あすま 初子	1. 手話言語条例の今後の取り組みについて 2. AI活用のオンデマンド交通について
石丸 典子	1. 就学前の保育・教育について 2. 第二町民体育館の存続について 3. 冠水対策について
木内 利雄	1. 認知症基本法について 2. 不登校の諸課題について 3. 漏水対策について

議会日誌

10月

- 10日 奈良県広域消防組合 第4区分会議
- 16～17日 王寺周辺広域市町村圏議長会 行政視察研修
- 23日 静香苑議案説明会
- 26日 生駒郡・北葛町議会 議長会合同研修会
- 30日 議長会全議員研修会 (大和郡山)



11月

- 9～10日 議長県外視察研修
- 16～17日 議会行政視察 (天川村)
- 18日 議会座談会 (報告会)
- 27日 議場見学 (ハルナ幼稚園)
- 28～30日 町村議会議長 全国大会
- 30日 議会運営委員会 議案説明会



12月

- 1日 第4回定例会(初日) 広報委員会
- 4日 総務建設委員会
- 5日 文教厚生委員会
- 8日 一般質問
- 11日 一般質問
- 12日 第4回定例会(最終日) 全員協議会・議員懇談会
- 13～15日 上牧町中学校国際交流事業
- 19日 西和7町一部事務組合会議
- 21日 広報委員会
- 22日 奈良県町村議会議長会役員会
- 26日 第3回シルバー人材センター 理事会



議会・委員会の YouTube 配信について

議会は公開が原則です。

議会の傍聴は、町民を代表する議員が、公の立場で町の仕事について審議や評決を行う様子を実際に見聞することができます。住民の意思がいかにか反映されているかを知るうえで、大変有意義なことです。

上牧町では、議場や委員会室に傍聴に行けなくとも、YouTubeで、議会のライブ中継、そして録画中継で、審議の内容を確認することができます。



上牧町議会は町民の皆様にも身近で開かれた議会を目指します。



上牧町のホームページからこちらをクリック。

もしくは、インターネットでYouTube(<https://www.youtube.com>)にアクセスし、『上牧町議会』と検索してください。

片岡城跡と「奈良セブンの森」の里山創り



上牧町の観光資源

牧浦 秀俊

問 大和森林管理協会、上牧町、王寺町、近畿大学、セブンイレブン記念財団の5者で「奈良セブンの森」整備、保全に関する協定が結ばれ、気持ちの良い里山を復活するための活動を行う。セブンの森の中に片岡城跡が含まれるが、町ではこの事業とどのように関わっていくのか。

答 片岡城址に関しては、本格的な発掘調査は実施していないので、全貌はまだ解明されていないので、今後の方向性を決めていくため、地元の方と行政、関係機関の職員を部局横断的に加え、専門的識見を有する学識経験者にも参画をいただき、多角的に検討する委員会を来年度も設け、森林贈与税の使い方も含め実施したい。

問 片岡城址盛り上げ隊、上牧町歴史ボランティアの関わりをどのような関わりをしていくのか。

答 本町の文化財の下支えをしていただいていることから、このような方々を橋渡しとした関わりの方策についても検討していきたい。

問 不登校の現状と基本的な対応は？

答 現在、不登校児童生徒の数は小学生7名、中学生21名、計28名である。家庭訪問等で現状確認し、継続的にコミュニケーションをとることで必要な支援の把握に努めている。また状況に応じ、スクールカウンセラーや専門機関との連携をとっている。

問 上牧町独自のフリースクールSmilefarm事業のねらいと利用状況は？

答 学校以外に子どもの居場所を提供すると共に、一人一人に寄り添った支援を行うことで学校復帰や社会自立を目指している。現在小学生2名、中学生6名、計8名が登録し、4～5名が継続的に利用している。

問 フリースクール事業開始1年、課題は？

答 現段階で何か手ごたえや正解が見つかったわけではない。ただ居場所ができたことで救われる子どもが一定数生まれている。

不登校生全体の約2割に利用がとどまっているが、確実に支援が届くよう学校との連携強化を図ることが重要と考えている。

問 一方、不登校を生まない学校づくりは？

答 別室登校等、個々に応じた対応をとっている。また兆候を見落とさないよう、定期的な個人面談で内面の把握に努めている。

不登校対応とフリースクール事業について



子どもの多様性を認める居場所づくりを

竹中 亮造

住民参画のまちづくりで
より良い上牧に!!



上村 哲也

無料アプリを利用して
身近な問題を早期解決

問 愛知県半田市ではスマートフォンの無料アプリを利用し道路の陥没や施設の破損など身近な問題を手軽に解決する先進的な取り組みをされているが、上牧町でも試みては。

答 本町ではインターネット上で都市計画図、航空写真等を確認できるサービス導入を進めており、今回のご質問と同等のものを本業務に追加していくことは可能であるが、全てに対応するのは人員的にも財政的にも難しい面があることから、他市町村の先進的な取り組みや課題解決を研究しながら検討していきたい。

問 全てを担当課が対応するのは、通常業務に支障をきたす恐れもあるので規模や時期に柔軟に対応しシルバー人材センターや建設協会等を活用し、まちづくり基本条例にある、『まちづくりに参画する権利』に基づき住民一丸となって、より良いまちづくりを目指してはどうか。

答 通常業務に支障が無いよう慎重に検討し、サービス導入に向け取り組んでいきたい。

メリットだけではなく誹謗中傷や広告等営利目的など様々な問題が予測されるが、町づくりには必需の事業だと思うので、まずは一歩踏み出していきたい。

問 上牧町公共施設等総合管理計画(改訂)概要版の中に記載されている内容として公共施設等を取り巻く状況で財政の状況は歳入77億円から80億で推移歳出は74億から77億で推移し、歳出の内扶助費は12億から13億で推移し、近年増加傾向にあり、町債残高の推移については2016年:169.2億円⇒2020年:143.7億円と減少傾向にある。そこで現在の状況は。

答 この概要版については令和4年度3月の数値ですので、タウンミーティングで使っている最新の一般会計決算から説明させていただきます。決算収支の状況ですが、実質収支額は2億8395万4千円の黒字決算となり、一般会計及び特別会計のすべての会計において、黒字決算となり、歳入・歳出差引額は3億3906万8000円となりました。町債残高につきましては予測になりますが、普通会計での計算で105億8000万円になります。今後は特に実質公債費比率及び将来負担比率に影響を及ぼす事業として、上牧町学校適正化事業をはじめ山辺・県北西部広域環境衛生組合負担金等大規模事業が計画されており、財政は厳しい状況にあります。町債残高は令和8年度までが高くなりますがその後は段々と減少すると見込んでいます。

財政運営について



服部 公英

財政の状況・
町債残高の推移は

子どもにも 身を守る護身術を



やすなか 和

子ども自身に
身を守る意識を
持ってもらう

問 昨今学校への脅迫電話や子どもの誘拐未遂事件等が年々増えています。子どもたち自身が身を守る意識を高めていけるように交通安全講習に加え護身術講習を行って頂けませんでしょうか？

関東ではPTAからの依頼で、すでに8000人もの子どもたちが講習を受けているそうです。これらは逃げ方の講習です。

また「いやです!だめです!行きません!」というような題名の絵本がでています。怖い人に出くわした時にどうすればよいかを教えてくれる本です。ぜひお子さんと一緒に読んでください。親御さんと一緒に話し合うのに良い本だと思います。学校の図書室等に置いて推奨して頂けませんでしょうか？

答 教育現場では基本的にそういった場合では大声を出して逃げる!不審者と思われる時点で警察に届けるように指導しています。また絵本におきましては親御さんとの会話の役に立つようものならば検討します。



問 上牧町は令和4年度から返礼品を伴うふるさと納税制度を開始。その説明を。

答 ふるさと納税は、上牧町の魅力発信、地元特産品PR、販路拡大による地域経済活性化のため、寄附者へお礼品を贈るサービス。返礼品の上牧町内の協力業者は14件、返礼品は81品目。令和4年の返礼品有りの上牧町への寄附額は526万円。

問 令和5年度に上牧町の住民がふるさと納税で他の自治体に寄附した金額はいくらですか。

答 他の自治体に寄附した住民は1261人、市町村民税約4600万円が他の自治体に寄附されました。

問 この4600万円のうち75%は国から補填されるが、25%の約1150万円は上牧町の収入が減少。記録のある平成28年度から令和5年度までの8年間に他の自治体に寄附された市町村民税の合計額は約2億1100万円。その25%約5275万円の収入が減少。国から与えられたふるさと納税は、打ち出の小槌と考えていますが、うまく活用されていない。担当課には頑張っていたideきたい。

答 上牧町のために努力します。

上牧町の返礼品を伴う ふるさと納税について



上牧町の
ふるさと納税は
大苦戦!

康村 昌史

地域猫活動について



氏原 賢一

動物愛護推進員の
委嘱が急務！

問 猫と地域の共生を目指して、「地域猫活動」を進めるケースが増えてきていますが、「地域猫活動」が、ただの「エサやり」になってしまうと、地域社会に新たな問題を起こしてしまうことになりかねません。上牧町が主体となって、地域の中で意見交換をして、出来るだけ多くの合意を得て「地域猫活動」を進めていただければと考えております。

答 当町では「上牧さくら猫の会」のご協力をいただきながら、地域猫不妊手術費助成事業を進めておりますが、現時点では「地域猫活動」の賛同を地域全体で得ることが未だ困難な状況であります。

問 上牧町に「動物愛護推進員」というかたはいらっしゃるのでしょうか。

答 当町では、おられません。

問 動物愛護法第38条に基づき、上牧町で要綱を作成し、「動物愛護推進員」を委嘱、身分証の発行に加えて腕章とかを考えていただけませんか。

答 先進地的なところでされているところはあるかと思しますので、勉強させていただきながら当町も考えていかなければならないと思っているところであります。

問 皆様からの声として、やはり多いのは移動困難な方の交通手段についてです。まずはニーズを具体的に把握し、誰一人取り残さない交通網を作っていく必要があると考えますが。

答 ニーズ調査を行いながら、現状把握に努めます。

問 10月から広陵町ではAI(人工知能)を活用したオンデマンドバスの運行を開始し、有料ですが利用者からも喜ばれています。また、他の事例として現在全国65の自治体で導入されている「チョイソコ」という交通サービスもありますが。

答 オンデマンド交通は、費用対効果の問題等、事前調査研究を行いながら、現在運行しているコミュニティバスの増便や再編も検討しつつ、公共交通の効果的な運用について、基本的な方針を反映させた地域公共交通計画の策定に向けて、現在予算確保のため、財政当局と協議をしているところであります。

予算が付き次第、しっかりと計画策定に向けて取り組んでいきたいと考えています。

AI活用のオンデマンド交通について



誰ひとり取り残さない
交通網の整備を！

あずま 初子

保育所・幼稚園は 町で運営を



石丸 典子

保護者の
ニーズ調査が必要

問 町内には私立保育所3園、町立保育所が1園あり、幼稚園は私立と町立がそれぞれ1園あります。9月議会では、町長から認定こども園の話が出ました。町立保育所・幼稚園の現状と運営方針を伺います。

答 保育所は定員60人に対し、令和4年度と令和5年度は78人受け入れています。1人あたりの面積規定があるので、これ以上の受け入れはできません。幼稚園は定員150人に対し、75人の利用です。建物は築47年が経過しており、建て替えが必要です。保育所の需要が増えてきているのと、私立で受入されにくい障がい児の対応が必要と考え、幼保一体の認定こども園を進めるのが課題です。

問 町立保育所、幼稚園をなくすことがないよう求めます。町として目が行き届き、標準的な保育ができるからです。上牧町の実情では、認定こども園も選択肢のひとつですが、民間委託は反対です。第3期子ども・子育て支援事業計画は、令和6年度に策定が予定されています。認定こども園の設置、運営については、未就学児の保護者のニーズ調査をおこない、協議と検討を。

答 保護者のニーズ調査をし、推進します。

問 「不登校の諸課題について」伺う。その①は新聞報道のあった横浜市立荏田南中学校の実例である。同校では廊下を挟んで職員室の向かい側にカーペット敷きの教室がある。窓際には1人掛けのソファ。教室に居づらい生徒たち向けの「サポートルーム(SR)」と呼ばれる、いわば「校内フリースクール」だ。教科書を開いて自習する子、またソファで寝ている子と、過ごし方は様々である。同校校長は「いきなり教室へ、ではハードルが高すぎる。『スモールステップ』として、校内に居場所があれば登校できるのではないか」と作ったのがSRである。

その②は医療者との連携についてである。不登校に悩む子どもを減らそうと岐阜県美濃市は今年度から小児科学の専門医が子どもや保護者からの相談に応じたり、教職員には助言をする取り組みをしている。以上、提言するものであり、町当局の見解を求めます。

答 ①については、今後、重点的に検討をする。次に②については、保護者や教員では気づけないこともあるので、小児科学の専門医との連携は意義深いものと認識している。積極的に調査研究を行い、早期実現を目指すものである。

不登校対策で「医療者 との連携」を求める

不登校=1人ひとりに
合わせた対応を



木内 利雄

2024『新年の抱負、漢字一文字！』

一年の計は元旦にあり！ 😊 今年の抱負 😊

石丸 典子



去年は、住**民**に支えられ、元気をもらった年でした。今年も住**民**と共にがんばります。

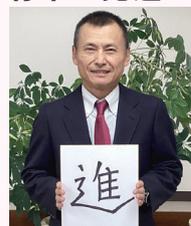
氏原 賢一



あの日を振り返り、今このときが無駄ではないと気付いた**喜**びうれしい感情に

報恩感謝！

竹中 亮造



みなさんと共に上牧町を前へ**進**める！

やすなか 和



自分の今日は自らの**思**いが現実化される。常にプラス**思**考で頑張ります。

あずま 初子



『**明**るい性格は財産よりも尊い』とはカーネギー(実業家)の言葉 **明**るく・楽しく・元氣よく・そして仲良く 楽観主義で皆様と共に！

上村 哲也



せっかく**生**まれてきたんやし、**一**生懸命、真っ直ぐ**生**きる。

竹之内 剛



人生**一**から Re-Start! **一**発発起! 決意を込めて!

牧浦 秀俊



コロナが**明**けて5類に **明**るい未来に向かっ!!

服部 公英



戦争はすべてを破壊し、人の命を奪い、何も残りません 世界中が平和で**戦**いのない世界になるように祈ります。

康村 昌史



病に負けず 病いの苦しみを乗り越えて 与生を全うします!

木内 利雄



地球上から戦争などが一切なくなり、子どもたちが『**笑**顔』で温かい食事がとれますように…

遠山 健太郎



今年も勇往邁進 限界を恐れずに 今までの自分を **越**えていきます

令和6年も常に 迷わず全力前進

次回の定例会は 3月4日開催予定

- ・第1回上牧町議会定例会
令和6年3月4日(月)
午前10時から
- ・議会運営委員会
令和6年2月29日(木)
午前10時から

編 集 後 記

お問い合わせ ☎ 0745-76-2538
fax 0745-76-1003

- ▼「みなさんと語り合う座談会」は、住民の皆様のご意見を身近なところでお聞きするために開催してきました。令和5年はコロナ禍を乗り越えて4年ぶりのリアル開催となりました。
- ▼令和6年も私たち上牧町議会議員は、新年を迎えるにあたり漢字一文字に今年の抱負を綴り、更により良いまちづくりに努めてまいります。

広報委員会
委員長 あずま初子
副委員長 竹之内 剛
委員 石丸 典子
委員 氏原 賢一
委員 竹中 亮造
委員 やすなか和
委員 上村 哲也